

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 年 月 日

協議会名： 八戸市地域公共交通会議

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)	
(有)日ノ出タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・系統名 島守地域コミュニティタクシー ・運行回数 147回 ・運行区域 島守地域～市ノ沢(路線バス停) 	<p>【前回の評価結果】 目的が達成できていない状況であるため、自己評価のとおり、周知・啓発、場合によっては運行ダイヤの見直し等、地域のニーズを踏まえた改善策の検討・実施・検証を行っていくことを助言します。</p>	A	<p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>【目標】 1運行当たり2人以上 【実績】 運行回数:147回 利用者数:168人 1運行当たり:1.14人/回 【効果達成状況】 乗合が発生しておらず、ほぼ1人での利用状況であり、運行回数も少なく、達成率は57%となっている。</p>	<p>目標を達成できなかった要因としては、利用者が固定されつつあることが考えられるため、継続して周知を行い、新規利用者を獲得し利用者数の増加を目指し、目標の達成に努めたい。</p>
(有)日ノ出タクシー	<ul style="list-style-type: none"> ・系統名 市野沢地域コミュニティタクシー ・運行回数 43回 ・運行区域 市野沢地域～市ノ沢(路線バス停) 	<p>【評価結果の反映状況】 南郷地区内の公共施設にチラシを配布し周知した。</p>	A	<p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>【目標】 1運行当たり2人以上 【実績】 運行回数:43回 利用者数:51人 1運行当たり:1.19人/回 【効果達成状況】 乗合が発生しておらず、ほぼ1人での利用状況であり、運行回数も少なく、達成率は60%となっている。</p>	

※枠の大きさの変更は可能です。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 年 月 日

協議会名:	八戸市地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>八戸市は青森県南東部に位置し、面積は305.56km²、人口は218,182人(令和5年12月末現在)で、市が目指す将来都市像として「ひと・産業・文化が輝く北の創造都市」を掲げている。</p> <p>近年では人口減少・高齢化が進展しており、令和2年度末には民間バス事業者が運行してきた荒谷線が廃止となるなど、地域公共交通の存続が危機に瀕している状況にある。</p> <p>しかし、誰にとっても安心して暮らせる地域づくりのためには、来訪者を含めた、誰もが安心して移動することができる生活交通ネットワークの構築が必要不可欠である。その一環として、中でも、通勤・通学の足の確保を主たる目的とし、「市ノ沢地域・島守地域から、市中心街への移動手段を確保する」ことを目標に掲げ、地域間幹線系統である市ノ沢線と接続するフィーダー系統(デマンド型)を組み合わせることで、生活交通ネットワークの構築を進めているところである。</p>